



緑の牧野と青空に包まれ、今にも飛び立ちそうな又三郎像

Oshu Heritage

奥州遺産

No. 8

「ときを越え
受け継がれるもの」

風の又三郎像

|| 種山高原星座の森 ||

宮沢賢治が愛し、数々の作品の舞台となった種山ヶ原。人間の生き方を考え、宇宙との交感ができる場所でもあった。

種山山頂への中腹、星座の森コミュニティイー広場に据えられる「風の又三郎像」。日本芸術院会員・中村晋也氏の作である。賢治と江刺の風土が生んだ風の又三郎を甦らせた。賢治とその作品を愛する江刺の人々「風の又三郎像を建てる会」（富沢強一会長）によって、宮沢賢治生誕100年に当たる平成8年5月に建立された。緑の牧野と、続く青空のなかに凜と立つ又三郎像。真つすぐ北を見つめるそのいでたちは、今にも飛び立ちそうな感じさせさせる。賢治が探し求めたイーハトーブ（理想郷）。それは、この地にあったのかもしれない。又三郎が起こす高原を渡る風は、訪れる者を賢治の世界へと引きなっていく。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

モデルハウス
公開中

予約
不要

10:00
17:00

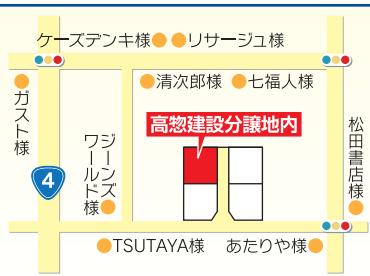
パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号 ☎0120-516-812
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120 <http://www.takasou.net/>



未来に受け継ぐ住まい
長期優良住宅



高惣建設

検索



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約26円です。】